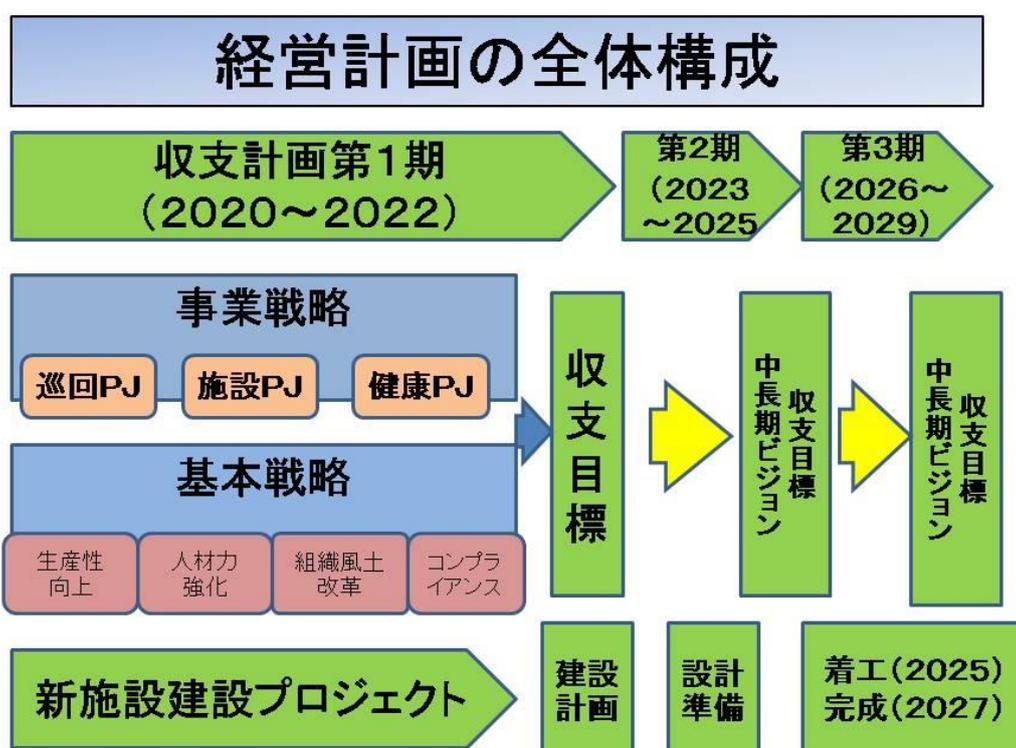


# 令和4年度 事業計画

公益財団法人 熊本県総合保健センター

## 1 経営方針

- (1) 本年度も引き続き、法令等を遵守するとともに、コロナウィルス感染症対策の徹底を図り、安全・安心な健診を行う。
- (2) 令和2年度に策定した経営理念（「健康・笑顔・幸福（しあわせ）」）と経営計画に基づき、県民皆様の健康づくりに貢献する。



- (3) 経営計画に記載する戦略等（本年度の「戦略等」については3～5を参照）を推進するとともに、收支目標（新施設取得資金等積立210百万円、当期收支差額の黒字及び次期繰越收支差額480百万円の確保）を達成する。

## 2 収支計画（単位：百万）

事業活動収入	2, 125
保健事業収入	2, 109
内訳 巡回健診	1, 189
施設健診	829
受託・その他	91
事業活動支出	1, 927
内訳 巡回健診部	595
施設健診部	409
その他	923
収支差額	198
新施設取得積立	150 (累計1, 070)
施設整備積立	60 (累計690)

## 3 基本戦略

経営計画第1期の最終年度である今年度は、これまでの成果を踏まえたうえで、更に4つの基本戦略の着実な推進に取り組む。

### (1) 生産性向上

#### ①適切な財務・人事管理

- 定期的な収支の確認、対策の実施
- 時間外勤務の削減
- 中長期的な採用計画の検討

#### ②業務の標準化

- 新健診システムに沿ったマニュアル改訂

#### ③業務改善の推進

- 提案や評価方法の検討

#### ④健診データの活用

- 健診データ分析結果の活用方法の検討
- 新健診システムを活用した事業年報の作成

## (2) 人材力強化

### ①能力・技術の向上

- 職場研修の実施、研修会等への参加や資格取得の奨励

### ②適正な人事評価

- 階層別業務能力の基準設定
- 班長による人事評価実施のための研修
- 適材適所の配置

### ③業務改善の推進（再掲）

## (3) 組織風土改革

### ①危機意識の醸成

- 「センター＝民間」（柔軟性、不確実性）意識の定着

### ②適正な人事評価（再掲）

### ③健康経営の推進

- ワーク・ライフ・バランスの実現（時間外勤務削減・年休取得推進）
- ヘルス・リテラシーの向上  
(喫煙率0%・精検受診率100%・有所見率50%)

## (4) コンプライアンス

### ①組織規範の遵守

- パワハラ等の禁止

### ②適正な会計管理

- 規定の適正運用
- 予算執行の見える化推進
- 予算流用のルール化（補正予算の作成）
- 確実な未収金管理

## 4 事業戦略

### (1) 巡回健診部

#### ① 健診計画の平準化

○ 閑散期対策を考慮した健診計画の策定

#### ② 新規検査の導入

○ 婦人科 L B C 及び H P V 検査導入に向けた調査及びデモ等の実施

#### ③ 業務効率化

○ 職員の多能工化の推進

#### ④ 医師確保

○ I C T 活用（遠隔読影拡大）の検討

#### ⑤ 収益の向上

○ 小規模事業所のとりまとめなどによる、新規顧客の開拓

### (2) 施設健診部

#### ① 受診者の満足度向上

○ 2 日ドックの結果説明実施

○ 新規検査の導入

・ FIB-4index: 肝臓に関する検査

・ LOX-index: 脳・心筋梗塞に関する検査

○ 休日健診の充実

・ 特定健診の追加

・ オプション検査追加検討（C T、腫瘍マーカー、超音波検査等）

#### ② 業務効率化

○ I C T 活用（Web 問診・予約）の検討

○ 協会けんぽ健診における検査内容の検討（胃検査の撮影枚数）

#### ③ 収益の向上

○ 新規顧客の開拓や保健指導実施数の増加

### (3) 健康管理部

#### ①新健診システムの安定稼働

○新健診システム移行による支障の順次解消

#### ②健診データの活用

○健診データ分析結果の活用方法の検討（健康づくり推進のための学会発表・講演会開催等、新規顧客開拓への活用）

#### ③特定保健指導の推進

○職域健診（主に協会けんぽ）指導実施数の増加

○健診同日の指導実施の効率化

#### ④精密検査受診率向上

○未受診者への勧奨強化

#### ⑤「人生100年くまもとコンソーシアム」事業の推進

○市町村への効果的な保健事業の提案

○「コンソーシアム」事業成果継承の検討

## 5 新施設建設計画

場所、規模、機能、財源、着工時期等について整理を行い、それぞれの方針を基本構想としてまとめる。その基本構想を基に、基本計画策定に着手する。

## 6 保健事業実施計画

本年度も、巡回健診、施設健診ともに、「地域保健」、「職域保健」、「学校保健」を行い、それぞれの実施計画数は、以下のとおりである。

社会全体の人口減や新型コロナウイルス感染症のまん延による受診控えなどにより、各健診とも概ね減少するものと見込まれる。

### (1) 巡回健診

#### ① 地域保健

単位：人

健（検）診項目	令和4年度 計画 A	令和3年度 計画 B	増減 (A - B)	増減率	令和2年度 実績
特定健康診査	20,810	24,060	△3,250	86.5%	20,266
ふるさと総合健診	8,230	9,200	△970	89.5%	6,880
胃がん検診	13,980	15,700	△1,720	89.0%	13,976
子宮頸がん検診	13,095	14,600	△1,505	89.7%	12,995
乳がん検診	19,685	21,000	△1,315	93.7%	18,469
肺がん検診	31,630	37,500	△5,870	84.3%	32,319
大腸がん検診	20,725	22,500	△1,775	92.1%	19,383
結核検診	38,060	44,000	△5,940	86.5%	38,196
骨粗鬆症検診	6,865	7,500	△635	91.5%	5,901
腹部超音波検診	29,240	33,500	△4,260	87.3%	26,904
その他	10,958	12,100	△1,142	90.6%	9,881
合計	213,278	241,660	△28,382	88.3%	205,170

#### ② 職域保健

単位：人

健（検）診項目	令和4年度 計画 A	令和3年度 計画 B	増減 (A - B)	増減率	令和2年度 実績
法定外	5,110	4,500	610	113.6%	4,338
法定	15,070	14,500	570	103.9%	14,122
生活習慣病予防コース	1,845	2,000	△155	92.3%	2,138
協会健保（一般）	4,560	4,300	260	106.0%	4,644
特殊健診	9,020	8,400	620	107.4%	8,035
特定健康診査	1,565	1,800	△235	86.9%	1,396
結核検診	950	6,300	△5,350	15.1%	6,063
胃がん検診	465	750	△285	62.0%	769
子宮頸がん検診	350	450	△100	77.8%	344
乳がん検診	390	350	40	111.4%	400
大腸がん検診	3,500	3,800	△300	92.1%	3,911
腹部超音波検診	1,330	1,500	△170	88.7%	1,555
ストレスチェック	0	6,200	△6,200	0.0%	5,713
その他	9,625	27,600	△17,975	34.9%	29,664
合計	53,780	82,450	△28,670	65.2%	83,092

③ 学校保健

【1】教職員

単位：人

健（検）診項目	令和4年度 計画 A	令和3年度 計画 B	増減 (A-B)	増減率	令和2年度 実績
結核検診	6,340	5,700	640	111.2%	6,527
結核検診（精密）	0	0	0	0.0%	37
胃がん検診	2,780	3,300	△520	84.2%	2,818
合計	9,120	9,000	120	101.3%	9,382

【2】学生

単位：人

健（検）診項目	令和4年度 計画 A	令和3年度 計画 B	増減 (A-B)	増減率	令和2年度 実績
結核検診	10,450	11,000	△550	95.0%	10,563
結核検診（精密）	0	0	0	0.0%	7
尿・心電図・貧血・診察	0	3,000	△3,000	0.0%	101
合計	10,450	14,000	△3,550	74.6%	10,671

～ 巡回健診 各健（検）診 実施計画合計 ～

単位：人

巡回健（検）診	令和4年度 計画 A	令和3年度 計画 B	増減 (A-B)	増減率	令和2年度 実績
合計	286,628	347,110	△60,482	82.6%	308,315

(2) 施設健診

① 地域保健

単位：人

健（検）診項目	令和4年度 計画 A	令和3年度 計画 B	増減 (A-B)	増減率	令和2年度 実績
特定健康診査	2,002	2,000	2	100.1%	1,809
日帰りドック等	779	1,000	△221	77.9%	824
胃がん検診	1,489	1,600	△111	93.1%	1,304
子宮頸がん検診	1,941	1,900	41	102.2%	1,721
乳がん検診	2,367	2,400	△33	98.6%	2,235
肺がん検診	2,354	2,300	54	102.3%	2,116
大腸がん検診	1,997	2,000	△3	99.9%	1,690
結核検診	2,318	1,700	618	136.4%	2,052
その他	1,986	1,000	986	198.6%	1,031
合計	17,233	15,900	1,333	108.4%	14,782

② 職域保健

単位：人

法定外	452	700	△248	64.6%	506
法定	7,349	7,400	△51	99.3%	7,436
生活習慣病予防コース	2,411	3,300	△889	73.1%	3,526
協会健保（一般）	9,998	9,900	98	101.0%	9,320
協会健保（ドック）	1,974	1,700	274	116.1%	1,773
各種人間ドック	3,584	3,900	△316	91.9%	3,855
特殊健診	1,688	1,600	88	105.5%	1,560
特定健康診査	884	1,000	△116	88.4%	789
結核検診	256	300	△44	85.3%	298
胃がん検診	364	800	△436	45.5%	721
子宮頸がん検診	4,125	4,500	△375	91.7%	4,081
乳がん検診	5,136	5,300	△164	96.9%	5,141
大腸がん検診	727	850	△123	85.5%	698
ストレスチェック	0	3,100	△3,100	0.0%	4,440
その他	17,930	15,600	2,330	114.9%	14,987
合計	56,878	59,950	△3,072	94.9%	58,625

③ 学校保健

【1】学生

単位：人

健（検）診項目	令和4年度 計画 A	令和3年度 計画 B	増減 (A-B)	増減率	令和2年度 実績
ツベルクリン反応・BCG	0	0	0	0.0%	0
合計	0	0	0	0.0%	0

～ 施設健診 各健（検）診 実施計画合計 ～

単位：人

施設健（検）診	令和4年度 計画 A	令和3年度 計画 B	増減 (A-B)	増減率	令和2年度 実績
合計	74,111	75,850	△1,739	97.7%	73,407

## 保健事業合計

～ 実施計画総合計 ～

単位：人

総合計	令和4年度 計画 A	令和3年度 計画 B	増減 (A - B)	増減率	令和2年度 実績
		360,739	422,960	△62,221	85.3%

～ 「地域・職域・学校」 各健（検）診 実施計画合計 ～

単位：人

地域保健	令和4年度 計画 A	令和3年度 計画 B	増減 (A - B)	増減率	令和2年度 実績
合計	230,511	257,560	△27,049	89.5%	219,952

職域保健	令和4年度 計画 A	令和3年度 計画 B	増減 (A - B)	増減率	令和2年度 実績
合計	110,658	142,400	△31,742	77.7%	83,390

学校保健	令和4年度 計画 A	令和3年度 計画 B	増減 (A - B)	増減率	令和2年度 実績
合計	19,570	23,000	△3,430	85.1%	20,053

### (3) 特定保健指導

センターの保健師、管理栄養士が、センター内及び各地域において実施する。健診の受診者に対し、受診後の生活習慣改善のための指導を行う。

#### ① 地域 巡回

単位：人

特定保健指導項目	令和4年度 計画 A	令和3年度 計画 B	増減 (A - B)	増減率	令和2年度 実績
動機付け支援	541	690	△149	78.4%	507
積極的支援	134	160	△26	83.8%	123
合計	675	850	△175	79.4%	630

#### ② 地域 施設

単位：人

特定保健指導項目	令和4年度 計画 A	令和3年度 計画 B	増減 (A - B)	増減率	令和2年度 実績
動機付け支援	52	60	△8	86.7%	109
積極的支援	15	15	0	100.0%	30
合計	67	75	△8	89.3%	139

#### ③ 職域 巡回

単位：人

特定保健指導項目	令和4年度 計画 A	令和3年度 計画 B	増減 (A - B)	増減率	令和2年度 実績
動機付け支援	99	80	19	123.8%	80
積極的支援	222	190	32	116.8%	181
合計	321	270	51	118.9%	261

#### ④ 職域 施設

単位：人

特定保健指導項目	令和4年度 計画 A	令和3年度 計画 B	増減 (A - B)	増減率	令和2年度 実績
動機付け支援	517	320	197	161.6%	246
積極的支援	998	620	378	161.0%	330
合計	1,515	940	575	161.2%	576

#### ～ 特定保健指導 実施計画合計 ～

単位：人

特定保健指導項目	令和4年度 計画 A	令和3年度 計画 B	増減 (A - B)	増減率	令和2年度 実績
動機付け支援	1,209	1,150	59	105.1%	942
積極的支援	1,369	985	384	139.0%	664
合計	2,578	2,135	443	120.7%	1,606

## 7 精度管理

今年度も、県民の皆様に対して質の高いがん検診を提供するため、全国労働衛生団体連合会や医師会等の外部評価において、最上位の評価を目指し、精度管理の維持、向上に努める。

また、がん検診における精度管理のひとつとして、検診後の精密検査結果を把握し、発見されたがんの数などを全国レベルと比較し、がん検診精度管理指標のひとつである「プロセス指標」の基準値を維持する。

さらに、発見されたがんについては、「発見がん個票」にて、がんのステージや組織分類等の追跡調査し結果把握に努め、各団体（日本対がん協会等）から依頼があった際、報告を行っている。「発見がん個票」についてはファイリングし、鍵付き保管庫で管理している。

## 8 普及啓発活動

経営理念等に基づき、健診受診の重要性を周知するため、広報誌の発行やテレビ等のマスメディアによる広報、学会発表、講演会等により普及啓発を行う。

また、公益財団法人結核予防会及び公益財団法人日本対がん協会の熊本県支部として、結核の終息等を目指した普及啓発も行い、県民の皆様の健康づくりに寄与する。

### (1) 自主事業

地域保健・産業担当者研修会や健康講話等の開催

ホームページ、各種情報誌による情報提供

### (2) 支部事業

結核予防全国大会 熊本開催 令和5年2月初旬(予定)

結核予防 複十字シール募金運動 令和4年8月～12月

結核予防・がん征圧街頭キャンペーン 令和4年9月

リレーフォーライフ2022くまもと 令和4年5月開催予定

### (3) 協力事業

ジャパン・マンモグラフィ・サンデー

(10月第3日曜日に全国の健診機関が乳がん検診を実施)

## 9 受託事業

以下の事業を、熊本県から受託予定

### (1) 「人生100年くまもとコンソーシアム」事務局事業

熊本県により、「オールくまもと」で地域の健康課題の見える化やその対応策を検討するため、令和2年8月に「人生100年くまもとコンソーシアム」が設立された。

設立当初から当センターは事務局業務を熊本県から受託しているが、本年度も事務局業務を受託し、医療費の地域差要因分析等を踏まえ、関係団体と連携の上、好事例（特定健診受診率向上への取組、先駆的保健事業事例）の紹介等、事業の企画・運営を行う。

また、市町村の公衆衛生に携わる保健・医療専門職の育成や確保に向け、関係機関情報（保健事業に必要な専門職が属する職能団体等の情報）を掲載した冊子を作成し、市町村へ情報提供を行う。

### (2) 全国がん登録事業

「がん登録等の推進に関する法律」等に基づき、当センターは熊本県から委託を受けてがん登録室を設置している。熊本県内の医療機関からこのがん登録室へ提供されたがん罹患情報を整理し、国のデータベースに転送する。

これにより、全国のデータが国で一元管理、公表され、国、自治体、医療機関が行うがん対策の充実や、患者への相談支援等に活用されている。

がん登録室では、今後も登録精度基準A基準を保持するとともに県内の医療機関と連携を図り、情報の着実な登録を勧め、がん対策の推進に寄与する。

## 10 研究・調査事業協力

国及び研究機関等が実施する研究・調査事業への協力を行う。

- (1) 国立研究開発法人 日本医療研究開発機構  
超音波検査による乳がん検診の有効性を検証する比較試験 (J-START)
- (2) 独立行政法人 労働者健康安全機構労働安全衛生総合研究所  
東電福島第一原発緊急作業従事者に対する疫学的研究

## 11 設備投資

保健事業実施に必要な車両や検査機器、システム等を計画的に整備する。  
また、財源については、自己資金のほかにリース等も活用する。

(1) 車両		(税込)	
胃がん検診車	1台	73,700千円	自己資金
(2) 電算システム			
パソコン	10台	6,090千円	リース
新健診システムソフトウェア	一式	8,910千円	リース